

麦・大豆畑トラスト2010 年間スケジュール(予定)

- 5月：畑の草取り
- 6月：麦刈り
- 7月：大豆の種まき
- 8月：草取り、培土・畝立て
- 9月：草取り
- 10月：(お休み)
- 11月：麦蒔き
- 12月：大豆の収穫
- 1月：(お休み)
- 2月：麦踏み、麴・味噌づくり
- 3月：(お休み)
- 4月：実験村の年次寄り合い

【第1回作業日】

日時：2010年5月8日(土)
10:00～14:00 ※雨天順延
集合：京成線 東成田駅
(新宿駅から日暮里経由で約1時間40分)
畑：千葉県成田市十余三

用意するもの：
お弁当と飲み物
農作むきの服装・くつ・帽子・軍手
※作業用具はこちらで用意します。

問い合わせ先：石井恒司(いしいつねじ)
Tel:090-9951-1449/Fax:0476-73-3974

麦・大豆づくり



麦・大豆畑トラスト2010

参加者募集中!

農業を知らなくても大丈夫、
土を触りたい人、泥んこ遊びをしたい
子どもたちも大歓迎です。
大豆って“枝豆”でも食べられるって、
知ってました? 正確に言うと、
大豆の成長途中の未熟なときに収穫すると
枝豆として食べられるってことなんです。
収穫後、畑でゆでて食べる枝豆は最高!

そんな体験をしてみたい方、
あるいは土に触れて自然と近づきたい方、
月一回の麦・大豆づくりの農作業に
参加してみませんか。
作業は約1年間続きますが、
1回きりの参加でも大丈夫。参加費は無料です。
畑あるいは集合場所まで来ていただければ、
そのまま作業に参加いただけます。

麦・大豆畑トラストとは??

食生活に不可欠でありながら国内自給率が低い
小麦と大豆を、会員を募って有機・無農薬で輪作しています。
いずれも在来種による自家採種を継続し、約2反の畑で、播種から草と
り、収穫まで、条件に応じて参加し、収穫物はそのまま、あるいは大豆は
味噌に、小麦はうどんに加工して会員で分け合っています。
年会費5000円です。農作業だけでなく自分の作った小麦や大豆を
食べたいという方は、ぜひご入会ください。

↓ 実験村の詳細はホームページへ ↓
<http://members2.jcom.home.ne.jp/jikken-mura/>



農作業の手伝いだけでもOKです。収穫物・加工品をおすそ分けします。



◆三里塚・地球的課題の実験村ってなんですか？◆

○「地球的課題の実験村」は成田空港に反対し、自分たちの農業を見つめ直すなかで生まれました。

○私たちは空港問題の解決のために、政府を相手に「見孫のために自由を律す」と題した考え方を提起しました。くだけていけば「腹八分で足るを知る」ということです。

○現代は便利が進むなかで、感じとる力が失われている時代です。物事を本質的に理解するには、感覚でとらえることが大切です。実験村は人々が自然界と同調できる感性や考え方を養う場なのです。ここから効率を至上課題とする工業的価値観とは違う“もうひとつの価値観”に立った腹八分の思想とくらしが生まれます。

